

平成27年度
オンリーワンスクール新潟未来プロジェクト

新潟県立十日町総合高等学校

【テーマ】 希望を胸に未来へ羽ばたけ十総生
～地元企業での就業体験をとおして地域を支える人材を育成～

【目 標】

生徒一人一人が未来への夢を描き，高校卒業後の適切な進路目標を設定し，進路の実現に向けて必要となる主体的に学習する意欲と基礎学力の向上を図るとともに，それぞれの適性・能力に応じた適切な職業観を育成することを目指します。

【取組の概要】

- (1) 地域キャリア教育支援協議会の設置
- (2) インターンシップの実施と地域の企業見学
- (3) 本校教職員の、県外総合高等学校視察
- (4) 校内における大学教授等による模擬授業の実施
- (5) 地域イベントへの参画

【期待する成果】

協議会の設置により、多くの方々と協議・意見交換することによって、広く十日町総合高校について、周知することができるとともに、生徒の活躍の場が広がる。

キャリア教育全体計画の検討、雇用情勢等の情報収集、就労支援の方策の協議等を通じて連携協力体制の強化を図り、その助言や指導等を通して、授業改善や生徒の主体的な進路選択の支援等に取り組み、生徒の就職率の向上や、上級学校（大学）への進学率向上を期待する。

地域連携により、地域活性化や地域に貢献する人材を育成することが、大いに期待できる。

(1) 地域キャリア教育支援協議会の設置について

①目的

本校において、インターンシップ実施等体験型の地域キャリア教育推進を図る上で、学校関係者はもとより、家庭、地域、産業界が一体となって積極的な取り組みが行えるよう、地域キャリア教育支援協議会（以下「支援協議会」という）を設置する。

また、本支援協議会では、キャリア教育全体計画の検討や雇用情勢等の情報収集、就労支援の方策等を協議し、連携協力体制の強化を図る。

②支援協議会の開催

○第1回十総地域キャリア教育支援協議会

期日 平成27年7月15日（水）

会場 本校 会議室

出席者 キャリア教育支援協議会委員（産業界関係者、関係行政機関関係者、PTA関係者）

協議内容 ・事業説明について
・インターンシップ実施計画等について
・地域産業との有機的連携方策（意見交換）

○第2回十総地域キャリア教育支援協議会

期日 平成28年2月3日（水）

会場 本校 会議室

出席者 キャリア教育支援協議会委員、インターンシップ受け入れ事業主、学校評議員

協議内容 ・インターンシップ報告会について
・インターンシップ受け入れ企業等について
・次年度計画について

(2) インターンシップの実施と地域の企業見学

○インターンシップの実施

実施期間 平成28年8月3日～21日のうち3日間

参加人数 43人（2年生40人、3年生3人 希望者）

受入企業 29事業所

インターンシップ実習の様子



スーパーでのインターンシップ



農場インターンシップ

○地域の企業見学の実施

期日 平成27年12月9日～14日

参加人数 1年次生全員160人 (1クラス5班にわかれて実施)

見学企業 地元企業5社

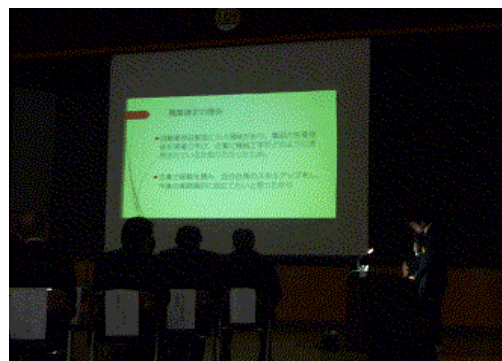


○インターンシップ報告会

期日 平成28年2月3日 15:15～16:30

会場 本校体育館

参加者 学校評議員、協議会委員、中学校教諭、事業主 等27人



(3) 本校教職員の県外総合高等学校視察

○ 長野市立長野高等学校、長野県中野立志館高等学校視察

期日 平成27年10月14日

視察者 教頭1人、進路指導部教諭2人

○ 富山県立小杉高等学校、富山県立上市高等学校視察

期日 平成28年1月27日

視察者 新1学年担任予定者 3人

○ 視察内容

- ・ 総合高校としての特徴（カリキュラム）
- ・ 年間行事予定（授業時数確保について工夫されている点）
- ・ 学習評価について（観点別評価）
- ・ 学習指導について（アクティブ・ラーニング）
- ・ 生徒指導に関する実践全般について

(4) 校内における大学教授等による模擬授業の実施

1年次生徒を対象に、職業・職種・企業の現状や各仕事について講義を受け、次年度のインターンシップ参加に向けた、職種や企業選択や進路決定の一助とした。また、企業等の現状と高校生に期待することや求める人材等について、講演を実施した。さらに、大学等の模擬授業を体験し、学習意欲の向上を図った。

期日 平成28年3月15日

参加企業および大学

(株) きものブレイン

社会福祉法人苗場福社会

新潟工業短期大学（自動車工学科）



